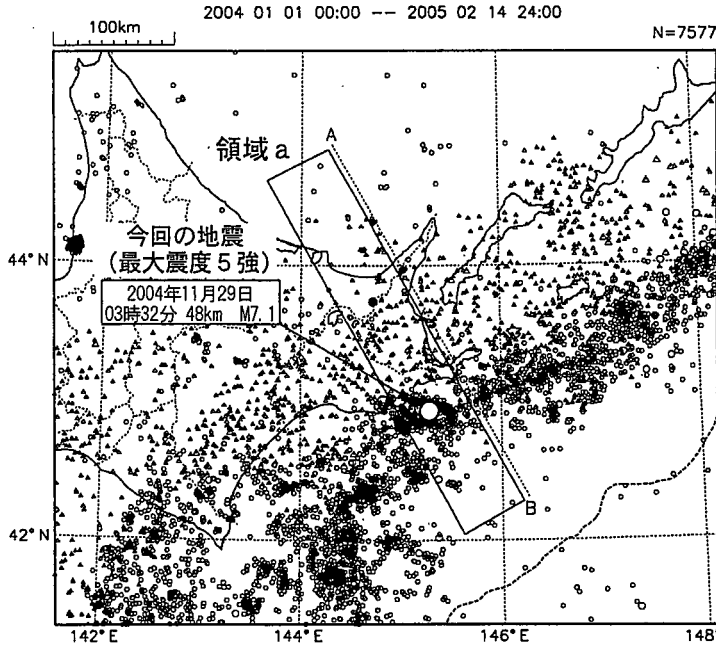


# 11月29日 釧路沖の地震

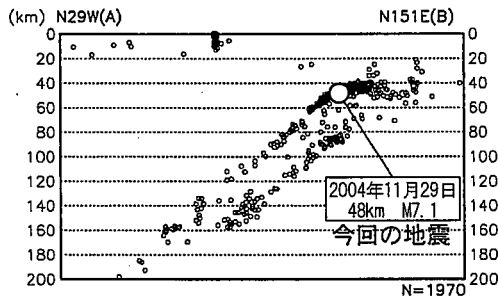
震央分布図 (2004年～、M $\geq$ 1.5)



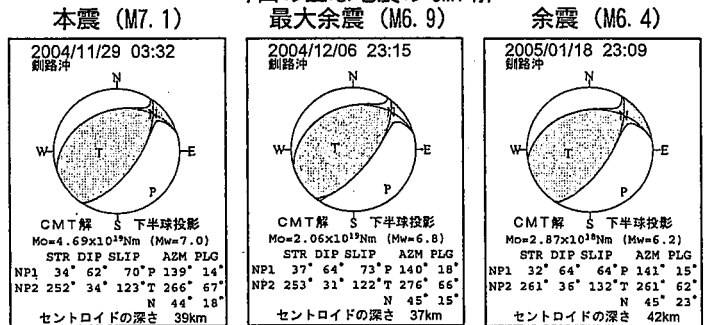
2004年11月29日03時32分に釧路沖の深さ48kmでM7.1(最大震度5強)の地震が発生し、根室市花咲で高さ10cm程度の津波を観測した。12月6日には南南東約10kmでM6.9(最大震度5強)の最大余震が、1月18日には余震域の西端でM6.4(最大震度5強)の余震が発生した。

これら主な地震の発震機構(CMT解)は、ともに北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

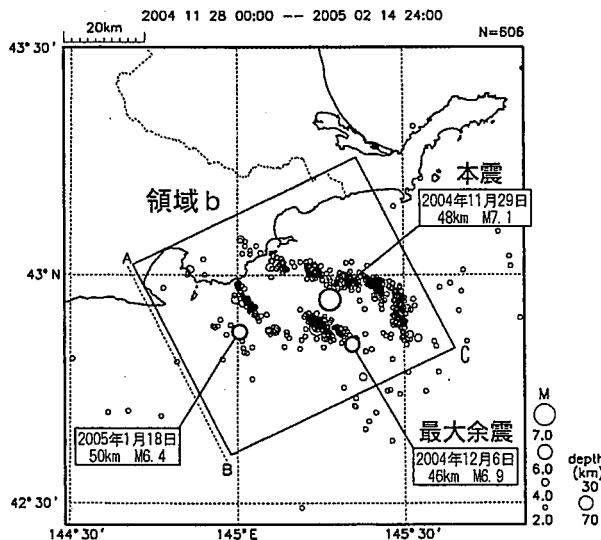
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



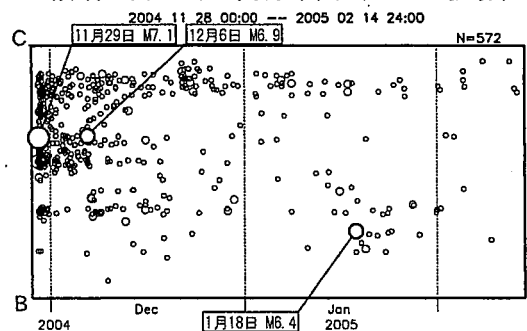
今回の主な地震の CMT 解



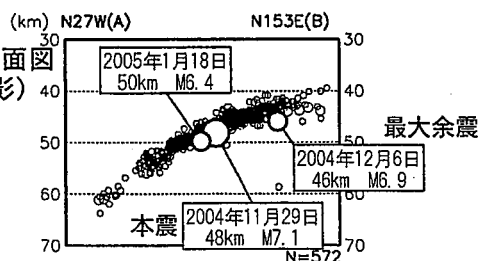
震央分布図 (2004年11月28日～、M $\geq$ 2.0)



領域 b 内の時空間分布図 (B-C 投影)



領域 b 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b 内の地震活動経過図

